

# 令和2年 消防年報



御前崎市消防本部

## ま え が き

この消防年報は、令和2年中の御前崎市消防本部における消防現勢を収録し、効果的な消防行政の推進及び参考資料として広く活用していただくために、消防業務の内容、火災、救急統計等を中心に編集しました。

本市消防行政を御理解いただく一助となれば幸いです。

令和3年1月

御前崎市消防本部

# 目次

## 御前崎市消防本部の概要

消防本部の位置と管内の人口及び世帯数	1
御前崎市の概要	2

## 1 総務関係

消防本部の組織図	4
消防本部・消防署の事務分掌	5～7
消防職員の年齢	8
消防職員の在職年数	9
消防職員の階級別	9
令和2年度消防費歳出予算分類表	10
消防職員の教養実施状況	11
消防力の整備指針と現有消防力の比較	11

## 2 予防関係

### 消防設備関係

防火対象物数	13
地上3階以上の建築物の状況	13
消防用設備等設置状況	14
予防関係届出等処理状況	15
建築同意件数	16

### 危険物関係

危険物製造所等の推移	17
危険物規制対象施設数	17
危険物製造所等別指定数量	18
第4類危険物の5対象物施設	18
危険物製造所等別類別施設数	19
危険物製造所等別許可及び検査件数	19

## 3 通信指令関係

通信系統図	21
通信施設	22
119番月別受信状況	23
災害種別覚知別災害状況	23

月別気象状況	-----	24
年間の風向頻度分布	-----	24

## 4 警防関係

主要消防資機材一覧表	-----	26
原子力防災資機材一覧表	-----	27
車両配備状況	-----	28
年間車両使用状況	-----	28
訓練講習実施状況	-----	29
救命講習実施状況	-----	29
消防庁舎視察見学状況	-----	29
年間行事	-----	29
消防水利の状況	-----	30
管内防火水槽の容量別比率	-----	30

## 5 火災関係

火災概要と年間の対比	-----	32
火災発生状況の推移	-----	33
原因別火災発生件数	-----	33
時間別火災発生状況	-----	33
月別火災発生状況	-----	34
地区別火災発生状況	-----	35

## 6 救急関係

救急発生状況	-----	37
救急発生状況の推移	-----	37
事故種別月別救急出動状況	-----	38
事故種別覚知別救急出動状況	-----	39
事故種別救急搬送状況（搬送人員）	-----	39
事故種別傷病程度別搬送人員	-----	40
年齢区分別搬送人員	-----	40
曜日別救急出動件数	-----	40

## 7 救助関係

事故種別発生場所別出動状況	-----	42
事故種別発生場所別救助人員	-----	42
救助活動状況	-----	43
救助隊員の訓練実施状況	-----	43

## 8 消防団関係

消防団組織図	-----	45
分団別車両及び消防団員の配置状況	-----	46
消防団員年齢	-----	47
消防団員報酬	-----	47
消防団の出動状況	-----	47
消防団歴代団長、副団長	-----	48

## 9 その他

令和2年度防火ポスターコンクール	-----	50
全国統一防火標語	-----	51～52
消防の沿革	-----	53～59

## 消防本部の位置と管内の人口及び世帯数



《御前崎市消防本部》

〈御前崎市消防署〉

敷地面積 8,012.69㎡

建築面積 3,677.32㎡

所在地 東経 138°7'35"

北緯 34°38'22"

〒437-1612

静岡県御前崎市池新田5151番地の1

TEL 0537(85)2119 FAX 0537(85)3132

令和2年12月31日現在（外国人を含む）

区分	人口	世帯数	面積
御前崎市	31,714人	12,035世帯	65.56Km <sup>2</sup>



## 御前崎市の概要

**御前崎市** 平成16年4月1日 御前崎町と浜岡町が合併し、御前崎市が誕生しました。  
北部は、牧之原台地から続く丘陵地帯、南部は、御前埼灯台の建つ岬や遠州灘海岸の砂丘地帯など豊かな自然環境に恵まれた新しい市です。

### 市 章



#### 市章の意味

全体の形は、御前崎市の「O」と「オ」です。  
ブルーは遠州灘を、オレンジは太陽を、太陽へ向かう白地の形は先進性を表し、市民の協力と情熱で世界へ発信するイメージを表しています。  
(平成16年8月1日制定)



#### 市の花「ハマヒルガオ」

大地にしっかりと根を下ろし、厳しい気象条件の中で、つるを延ばし、可憐な花を咲かせるハマヒルガオのように、市民が手と手を取りあって、太い絆で結ばれ、賢くもやさしい情愛あふれる市民になることを願います。  
(平成16年8月1日制定)



#### 市の木「ヤマモモ」

痩せ地にも耐え、潜在能力をもって周囲を自然災害から守り、自らも美味あふれる結実をするヤマモモのように、男女共同参画のもとに自立できる都市づくりを願います。  
(平成16年8月1日制定)

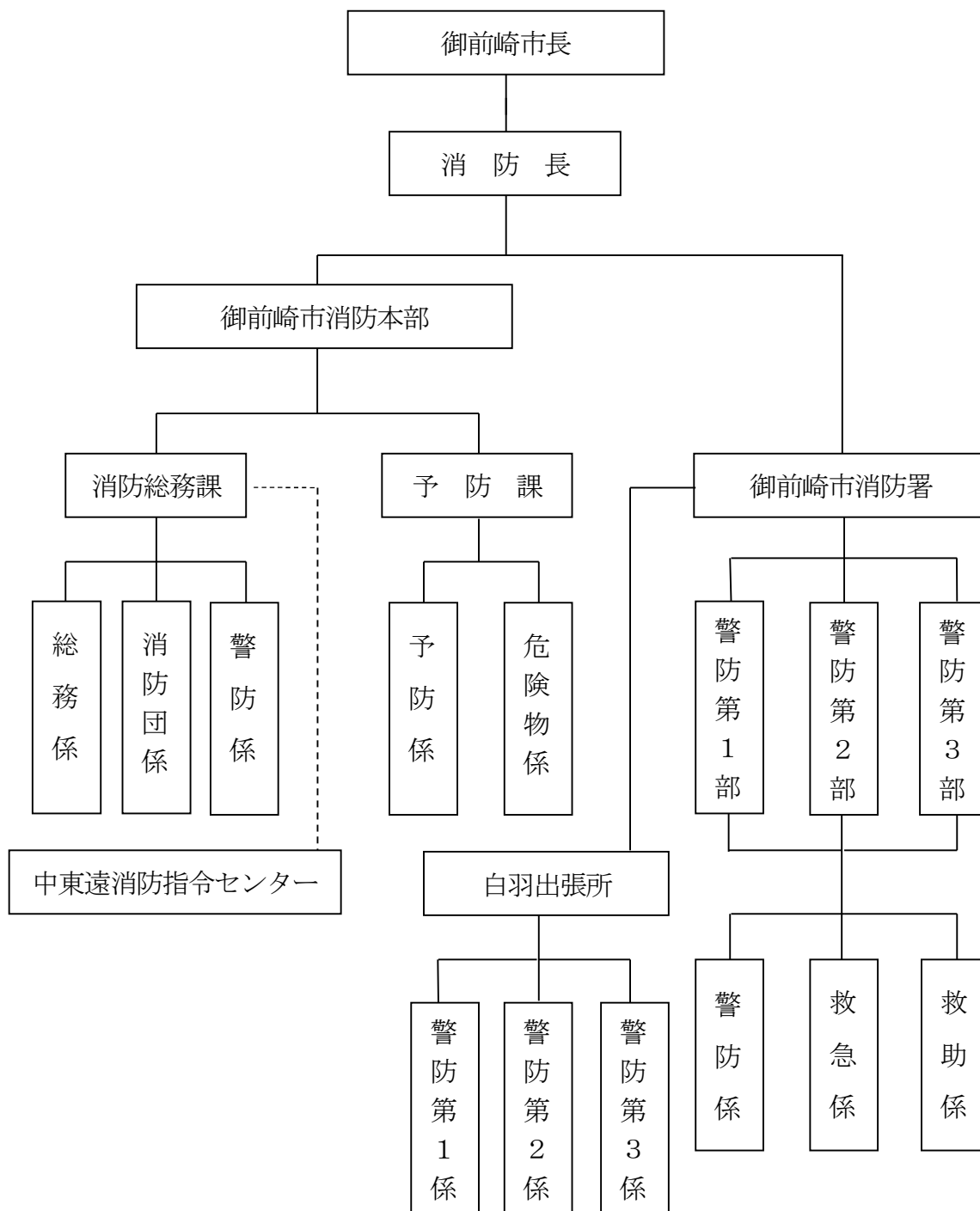
# 1 総務関係

消防本部の組織図	-----	4
消防本部・消防署の事務分掌	-----	5～7
消防職員の年齢	-----	8
消防職員の在職年数	-----	9
消防職員の階級	-----	9
令和2年度消防費歳出予算分類票	-----	10
消防職員の教養実施状況	-----	11
消防力の整備指針と現有消防力の比較	-----	11



# 御前崎市消防本部の組織図

(令和2年4月現在)



## 消防本部・消防署の事務分掌

消防総務課	
総務係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防の企画及び組織に関すること。</li> <li>・条例、規則、規程等の例規に関すること。</li> <li>・財産の取得、管理及び処分並びに消防施設の維持管理に関すること。</li> <li>・文書管理の総括に関すること。</li> <li>・事務の改善及び合理化に関すること。</li> <li>・儀式及びほう賞に関すること。</li> <li>・安全衛生管理及び安全運転管理に関すること。</li> <li>・情報公開に関すること。</li> <li>・歳入歳出予算及び決算に関すること。</li> <li>・会計経理に関すること。</li> <li>・公印の管理に関すること。</li> <li>・消防職員委員会に関すること。</li> <li>・職員の研修及び福利厚生に関すること。</li> <li>・職員の共済及び退職手当組合に関すること。</li> <li>・公務災害補償及び消防賞じゅつ金に関すること。</li> <li>・職員の階級、任免、分限、懲戒、服務その他人事に関すること。</li> <li>・職員の給与、勤務時間その他勤務条件に関すること。</li> <li>・中東遠地域5消防本部消防通信指令事務協議会の事務に関すること。</li> <li>・その他の課係の主管に属さないこと。</li> </ul>
消防団係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団の組織運営計画に関すること。</li> <li>・消防団の施設、車両、装備品の整備計画、保守点検及び維持管理に関すること。</li> <li>・女性消防団に関すること。</li> <li>・消防団活動の広報に関すること。</li> </ul>
警防係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災警報に関すること。</li> <li>・消防防災団体との連絡調整に関すること。</li> <li>・現場本部の設置及び運営に関すること。</li> <li>・消防相互応援に関すること。</li> <li>・緊急消防援助隊に関すること。</li> <li>・特殊災害に関すること。</li> <li>・消防計画に関すること。</li> <li>・消防力の配備及び運営に関すること。</li> <li>・消防統計及び消防情報に関すること。</li> <li>・各種団体等の消防訓練及び講習に関すること。</li> <li>・警防の企画に関すること。</li> <li>・消防の広報及び公聴に関すること。</li> <li>・救急医療機関及びその他関係機関との連絡に関すること。</li> <li>・消防、救急及び救助技術の研究、指導及び教養に関すること。</li> <li>・中東遠消防指令センターの運用及び機器の整備に関すること。</li> <li>・その他警防に関すること。</li> </ul>

予防課	
予防係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築物許可等についての消防同意に関すること。</li> <li>・消防用設備等の検査指導に関すること。</li> <li>・防火管理者の指導育成に関すること。</li> <li>・防火対象物の特例認定に関すること。</li> <li>・火災予防査察に関すること。</li> <li>・火災の原因及び損害の調査に関すること。</li> <li>・り災証明に関すること。</li> <li>・その他火災予防に関すること。</li> </ul>
危険物係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・危険物の規制に関すること。</li> <li>・指定可燃物の指導に関すること。</li> <li>・煙火消費の許可及び立入検査等に関すること。</li> <li>・液化石油ガスの届出及び高圧ガスの立入検査に関すること。</li> <li>・危険物事故等の原因及び損害調査に関すること。</li> <li>・危険物に関する安全思想の普及及び啓発に関すること。</li> <li>・その他危険物に関すること。</li> </ul>

消防署	
警防第1部    警防第2部    警防第3部	
警防係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水火災、地震等の災害警戒、防ぎよ及び応援に関すること。</li> <li>・警防計画に関すること。</li> <li>・消防庁舎施設等の整備に関すること。</li> <li>・消防地理及び水利の点検、調査に関すること。</li> <li>・消防訓練に関すること。</li> <li>・その他火災の原因及び損害の調査に関すること。</li> <li>・通信指令業務に関すること。</li> <li>・消防自動車、その他の車両及び機械器具の研究、整備並びに維持管理に関すること。</li> <li>・機関員の教養及び訓練に関すること。</li> <li>・消防車両整備計画の研究及び立案に関すること。</li> <li>・その他整備に関すること。</li> <li>・防火対象物の査察に関すること。</li> <li>・住宅防火に関すること。</li> <li>・高齢者単独世帯の防火指導に関すること。</li> <li>・御前崎市火災予防条例に係る届出の受理に関すること。</li> </ul>
救急係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救急業務基本計画に関すること。</li> <li>・救急業務の研究、訓練及び教養に関すること。</li> <li>・救急資器材の維持管理に関すること。</li> <li>・応急手当の普及啓発活動に関すること。</li> <li>・救急医療機関その他救急関係機関との連絡に関すること。</li> <li>・救急統計に関すること。</li> <li>・その他救急業務に関すること。</li> </ul>

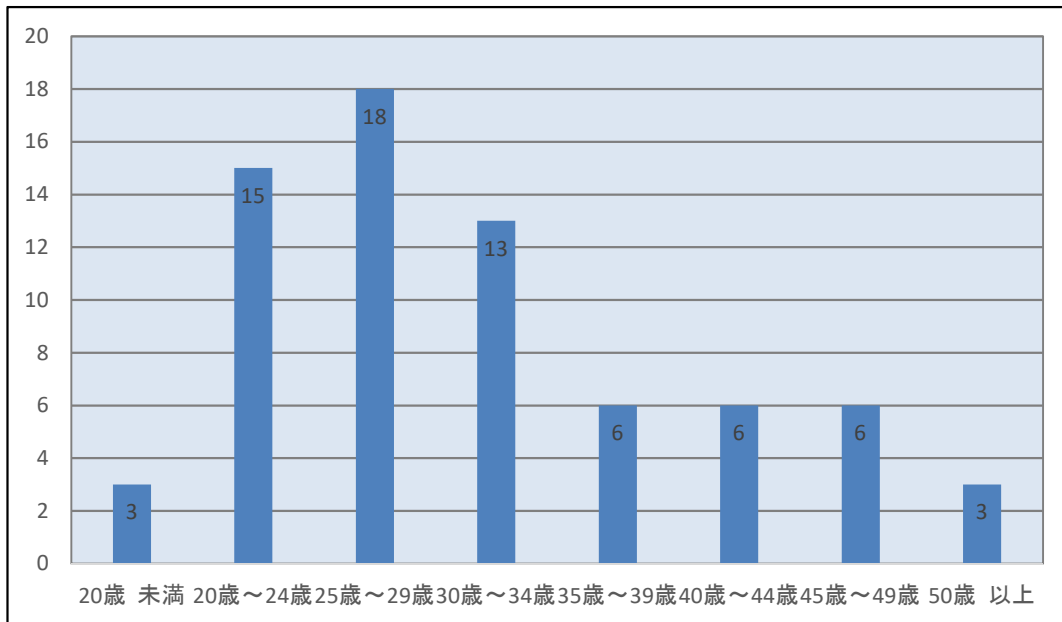
救助係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救助業務基本計画に関する事。</li> <li>・救助業務の研究、訓練及び教養に関する事。</li> <li>・救助資器材の維持管理に関する事。</li> <li>・救助統計に関する事。</li> <li>・その他救助業務に関する事。</li> </ul>
出張所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害の警戒防ぎよに関する事。</li> <li>・救急業務に関する事。</li> <li>・火災予防に関する事。</li> <li>・御前崎市火災予防条例に係る届出の受理に関する事。</li> <li>・住宅防火に関する事。</li> <li>・消防地理及び水利の点検、調査に関する事。</li> <li>・緊急車両及び資器材の維持管理に関する事。</li> <li>・各種団体等の訓練及び講習に関する事。</li> <li>・その他消防業務に関する事。</li> </ul>

## 消防職員の年齢

(令和2年12月現在)

階級 年齢区分	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	合 計
20歳 未満						3	3
20歳～24歳					4	11	15
25歳～29歳				6	10	2	18
30歳～34歳			3	10			13
35歳～39歳			5	1			6
40歳～44歳		3	3				6
45歳～49歳		6					6
50歳 以上	1	2					3
合 計	1	11	11	17	14	16	70
平均年齢(歳)	60	47	37	30	25	22	32 (注)

(注)全職員の平均年齢

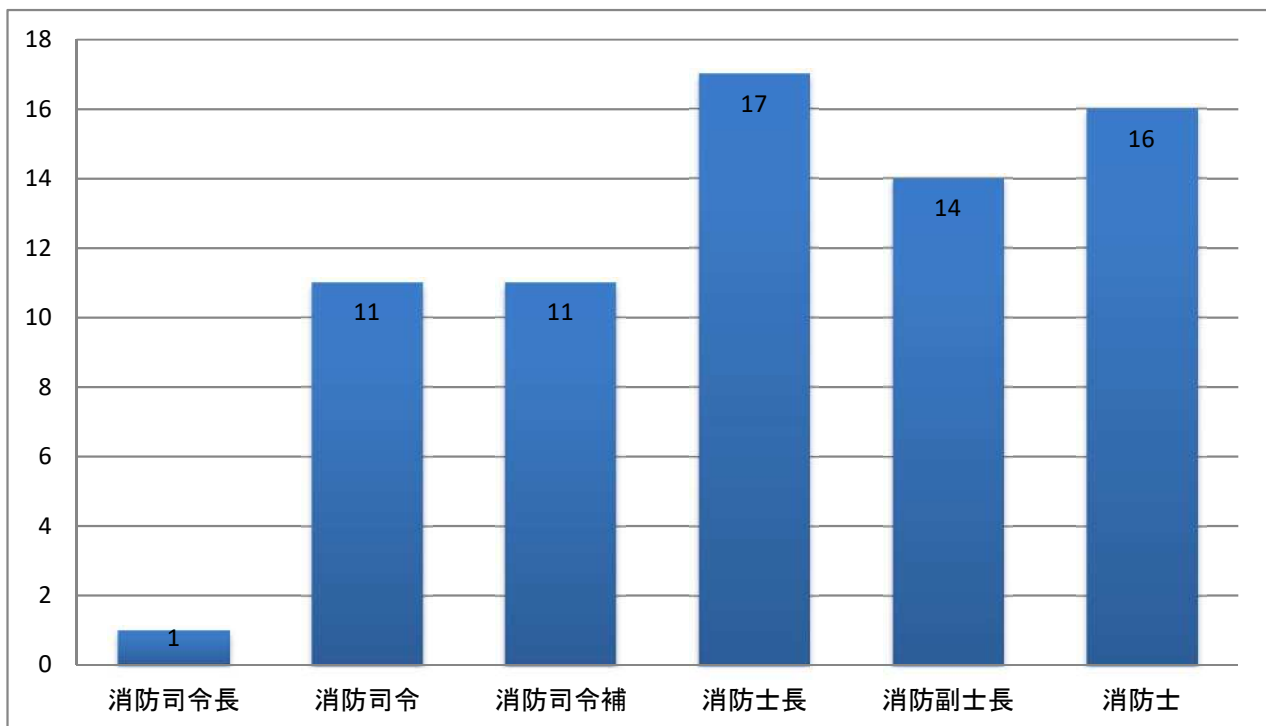


## 消防職員の在職年数

(令和2年12月現在)

階級 年齢区分	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	合 計
5年未満				2	6	16	24
5年～10年未満				12	8		20
10年～15年未満			4	3			7
15年～20年未満			6				6
20年～25年未満		2	1				3
25年～30年未満		7					7
30年以上	1	2					3
合 計	1	11	11	17	14	16	70

## 消防職員の階級別



## 令和2年度消防費歳出予算分類表

(常備消防費)

(単位：千円)

節	本年度予算額
報 酬	240
旅 費	2,735
交 際 費	10
需 用 費	26,808
役 務 費	8,122
委 託 料	16,017
使用料及び賃借料	15,150
工事請負費	4,582
備品購入費	11,188
負担金補助及び交付金	32,580
公 課 費	401
合 計	117,833

(給与、職員手当及び共済費を除く)

(非常備消防費)

(単位：千円)

節	本年度予算額
報酬及び消防団員手当	27,930
共済費及び災害報償費	2,046
報 償 費	13,875
旅 費	426
交 際 費	50
需 用 費	21,213
役 務 費	4,172
使用料及び賃貸料	1,017
負担金補助及び交付金	22,426
委 託 料	1,978
工事請負費	2,250
備品購入費	6,932
公 課 費	540
合 計	104,855

## 消防職員の教養実施状況

教養実施機関	科 目	受講者数
消防大学校	救急科	1
	火災調査科(令和3年度に延期)	0
静岡県消防学校	初任科	3
	初級幹部科	1
	予防査察・危険物科	1
	火災調査科	1
	救急科	2
	救助科	2
	水難救助科	1
	警防科	1
	潜水土試験対策講習	2
	実践的大規模災害講習講習	2
病院実習	救急救命士再教育病院実習	10
各種資格取得	救急救命士養成研修	2
	潜水土	2
	小型移動式クレーン運転技能講習	4
	玉掛け技能講習	3
	2級小型船舶操縦士免許講習	2
	特殊小型船舶操縦士免許講習	2
	低圧電気取扱特別安全教育	1
	消防・緊急自動車運転技能者課程	1
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	4
	MCLS(多数傷病者)講習	1

## 消防力の整備指針と現有消防力の比較

区 分		基準台数	現有台数	現有台数に対する人員の基準	現有人員
消防隊員	指揮車	1	1	103	53
	消防ポンプ自動車	4	3		
	はしご自動車	1	0		
	化学消防車	3	1		
	消防艇	1	0		
	特殊車等	3	3		
救急隊員	救急自動車	3	4 (非常用1)		
救助隊員	救助工作車	1	1		
通信・望楼員 中東遠指令センター				3	3
予防要員				10	4
庶務等の処理要員				9	13
合 計		17	12 (非常用除く)	125	73



## 2 予 防 関 係

### 消 防 設 備 関 係

防火対象物数	-----	13
地上3階以上の建築物の状況	-----	13
消防用設備等設置状況	-----	14
予防関係届け出等処理状況	-----	15
建築同意件数	-----	16

### 危 険 物 関 係

危険物製造所等の推移	-----	17
危険物規制対象施設数	-----	17
危険物製造所等別指定数量	-----	18
第4類危険物の5対象物施設	-----	18
危険物製造所等別類別施設数	-----	19
危険物製造所等別許可及び検査件数	-----	19

## 防火対象物数

防火対象物			浜岡地区	御前崎地区	合計
1	イ	劇場、映画館	6	1	7
	ロ	公会堂、集会場	7	3	10
2	イ	ナイトクラブ等	2		2
	ロ	遊技場又はダンスホール	4		4
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等			
	ニ	カラオケボックス等	1	1	2
3	イ	待合、料理店の類			
	ロ	飲食店	38	3	41
4		百貨店、マーケット等	64	16	80
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	40	22	62
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	353	50	403
6	イ	病院、診療所、助産所等	15	7	22
	ロ	特別養護老人ホーム等	8	7	15
	ハ	デイサービスセンター、保育園等	20	7	27
	ニ	幼稚園、養護学校等	4	2	6
7		小中高大学校、各種学校	19	6	25
8		図書館、博物館、美術館	5	2	7
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場			
	ロ	イ以外の公衆浴場			
10		車両等の停車場			
11		神社、寺院、教会の類	15	5	20
12	イ	工場又は作業場	314	132	446
	ロ	テレビ等スタジオの類			
13	イ	自動車車庫、駐車場	4	2	6
	ロ	飛行機等の格納庫			
14		倉庫	186	77	263
15		前各号以外の事業場	228	78	306
16	イ	複合用途防火対象物	45	9	54
	ロ	イ以外の防火対象物	10	5	15
17		重要文化財等			
合計			1,388	435	1,823

## 地上3階以上の建築物の状況

階層 地区別	3階	4階	5階以上
浜岡地区	83	23	21
御前崎地区	27	6	6
合計	110	29	27

## 消防用設備等設置状況

消防用設備 防火対象物		防火対象物	消火設備									警報	報備	避設	難備	火災通報装置	連結送水管
			消火器	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備	泡消火設備	不活性ガス消火設備	ハロゲン化物消火設備	粉末消火設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	非常放送設備	避難器具	誘導灯		
1	イ 劇場、映画館	7	7	3	2						6	4		6			
	ロ 公会堂、集会場	10	10	2							9	7		10	1		
2	イ ナイトクラブ等	2	2											2			
	ロ 遊技場	4	4	2						3	1		4				
	ハ 性風俗関連特殊営業店																
3	イ 待合、料理店の類																
	ロ 飲食店	41	41							9		1	39				
4	百貨店、マーケット	80	80	4	4					22	10		63				
5	イ 旅館、ホテル	62	62	5	1		1	1		58	2	3	50	20	3		
	ロ 寄宿舍、共同住宅	403	403	5						54		9	2				
6	イ 病院、診療所の類	22	22	1	1			1		10	1		22	3	1		
	ロ 特別養護老人ホーム等	15	15		14		1			14		2	15	13			
	ハ デイサービスセンター等	27	27	3						19	1		27	9	1		
	ニ 幼稚園、養護学校等	6	6	1						5			6	1			
7	小中高大学校	25	25	13					1	20	7	5		6			
8	図書館、博物館	7	7	1						4	1	1	1				
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場																
	ロ イ以外の公衆浴場																
10	車両等の停車場																
11	神社、寺院	20	20	2						5			5				
12	イ 工場又は作業場	446	446	54			3	2	1	6	5	174		26			
	ロ テレビ等スタジオ																
13	イ 自動車車庫、駐車場	6	6						1		1						
	ロ 飛行機等の格納庫																
14	倉庫	263	263	23					2	2	82		15				
15	前各号以外の事業場	306	294	31				3	3	10	83	9	6	70	2	6	
16	イ 複合用途防火対象物	54	54	1							6	1	1	38			
	ロ イ以外の防火対象物	15	15	1							2		1	1			
17	重要文化財等																
合計		1,823	1,811	150	24	0	5	2	6	12	18	588	44	29	404	55	11

## 予防関係届出等処理状況

届出等の区分		届出数
消防 法 関 係	防火管理者選(解)任届出	66
	消防計画書届出	71
	消防用設備等着工届出	32
	消防用設備等設置届出	92
	消防用設備等点検結果報告届出	424
	圧縮アセチレンガス等届出	18
	危険物保安監督者選解任届出	70
	危険物製造所等譲渡引渡届出	1
	危険物品名数量変更届出	14
	危険物製造所等廃止届出	12
条 例 関 係	禁止行為の解除承認申請	0
	防火対象物使用開始届出	17
	炉、かまど、ボイラー等届出	2
	少量危険物等貯蔵取扱届出	9
	少量危険物等貯蔵取扱廃止届出	1
	発電、変電、蓄電池設備届出	14
	火災とまぎらわしい煙等行為届出	29
	煙火消費届出	4
	催物開催届出	4
	道路工事届出	136
	水道（断・減）水届出	0
	露店等の開設届出	2
合 計		1,018

## 建築同意件数

工事別 防火対象物の別		新築	増築	大規模 修繕	移転	用途変更	合計
1	イ	劇場、映画館					0
	ロ	公会堂、集会場	1				1
2	イ	ナイトクラブ等					0
	ロ	遊技場又はダンスホール					0
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗					0
	ニ	カラオケボックス等					0
3	イ	待合、料理店の類					0
	ロ	飲食店					0
4		百貨店、マーケット等					0
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所					0
	ロ	寄宿舍、下宿、共同住宅					0
6	イ	病院、診療所、助産所等					0
	ロ	特別養護老人ホーム等					0
	ハ	デイサービスセンター等	1				1
	ニ	幼稚園、養護学校等					0
7		小中高大学校、各種学校	1				1
8		図書館、博物館、美術館					0
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場					0
	ロ	イ以外の公衆浴場					0
10		車両等の停車場					0
11		神社、寺院、教会の類					0
12	イ	工場又は作業場	6				6
	ロ	テレビ等スタジオの類					0
13	イ	自動車車庫、駐車場	1				1
	ロ	飛行機等の格納庫					0
14		倉庫	11				11
15		前各号以外の事業場	11	1			12
16	イ	複合用途防火対象物					0
	ロ	イ以外の防火対象物					0
17		重要文化財等					0
		その他	12				12
		計画通知	54	10			64
		合計	98	11	0	0	109

### 危険物製造所等の推移

製造所等 年別	製造所	貯蔵所							取扱所				合計
		屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	販売	移送	一般	
平成24年	8	49	143	10	29	0	31	60	36	0	1	72	439
平成25年	8	53	142	10	27	0	31	59	32	0	1	71	434
平成26年	8	54	142	9	26	0	32	59	32	0	1	70	433
平成27年	8	56	141	7	35	0	32	58	32	0	1	70	440
平成28年	9	55	142	7	42	0	34	59	34	0	1	70	453
平成29年	10	55	139	7	45	0	34	58	34	0	1	71	454
平成30年	10	55	139	7	45	0	36	58	34	0	1	71	456
令和元年	10	57	139	7	49	0	34	58	34	0	1	71	460
令和2年	9	56	139	8	48	0	34	59	32	0	1	67	453

### 危険物規制対象施設数

製造所等 地区別	製造所	貯蔵所							取扱所				合計
		屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	販売	移送	一般	
浜岡地区	9	42	74	7	39	0	13	5	26	0	0	52	267
御前崎地区	0	14	65	1	9	0	21	54	6	0	1	15	186
合計	9	56	139	8	48	0	34	59	32	0	1	67	453

### 危険物製造所等別指定数量

製造所等 倍数別	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計
		屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	販 売	移 送	一 般	
5倍以下	0	18	4	1	7	0	11	1	4	0	0	15	61
5倍を超え 10倍以下	0	13	17	2	15	0	1	12	8	0	0	11	79
10倍を超え 50倍以下	2	8	55	5	4	0	12	45	6	0	0	23	160
50倍を超え 100倍以下	3	3	16	0	3	0	10	0	2	0	0	11	48
100倍を超え 150倍以下	1	8	10	0	6	0	0	0	2	0	0	2	29
150倍を超え 200倍以下	0	1	9	0	2	0	0	1	5	0	0	2	20
200倍を超え 1000倍以下	1	1	28	0	11	0	0	0	5	0	1	3	50
1000倍を超え 5000倍以下	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
5000倍を超える 施設	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合 計	9	56	139	8	48	0	34	59	32	0	1	67	453

### 第4類危険物の5対象物施設

地区別 施設別	浜岡地区		御前崎地区		合 計	
	施設数	倍 数	施設数	倍 数	施設数	倍 数
製 造 所	9	4,238.81	0	0	9	4,238.81
屋内貯蔵所	42	24,529.87	14	24,156.44	56	48,686.31
屋外タンク	74	19,193.01	65	15,654.85	139	34,847.86
屋外貯蔵所	5	911.48	54	673.6	59	1,585.08
一般取扱所	52	2,967.98	15	2828.13	67	5,796.11
合 計	182	51,841.15	148	43,313.02	330	95,154.17

### 危険物製造所等別類別施設数

製造所等 類別	製造所	貯蔵所							取扱所				合計
		屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	販売	移送	一般	
第一類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第二類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第三類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第四類	7	52	139	8	48	0	34	59	32	0	1	66	446
第五類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第六類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混在	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7
合計	9	56	139	8	48	0	34	59	32	0	1	67	453

### 危険物製造所等別許可及び検査件数

製造所等 許可検査	製造所	貯蔵所							取扱所				合計
		屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	販売	移送	一般	
設置許可	1	3	0	1	0	0	1	1	0	0	0	2	9
変更許可	16	3	11	0	0	0	1	14	1	0	1	7	54
完成検査	14	5	10	1	0	0	2	15	1	0	0	9	57
完前検査	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
合計	31	11	24	2	0	0	4	30	2	0	1	18	123



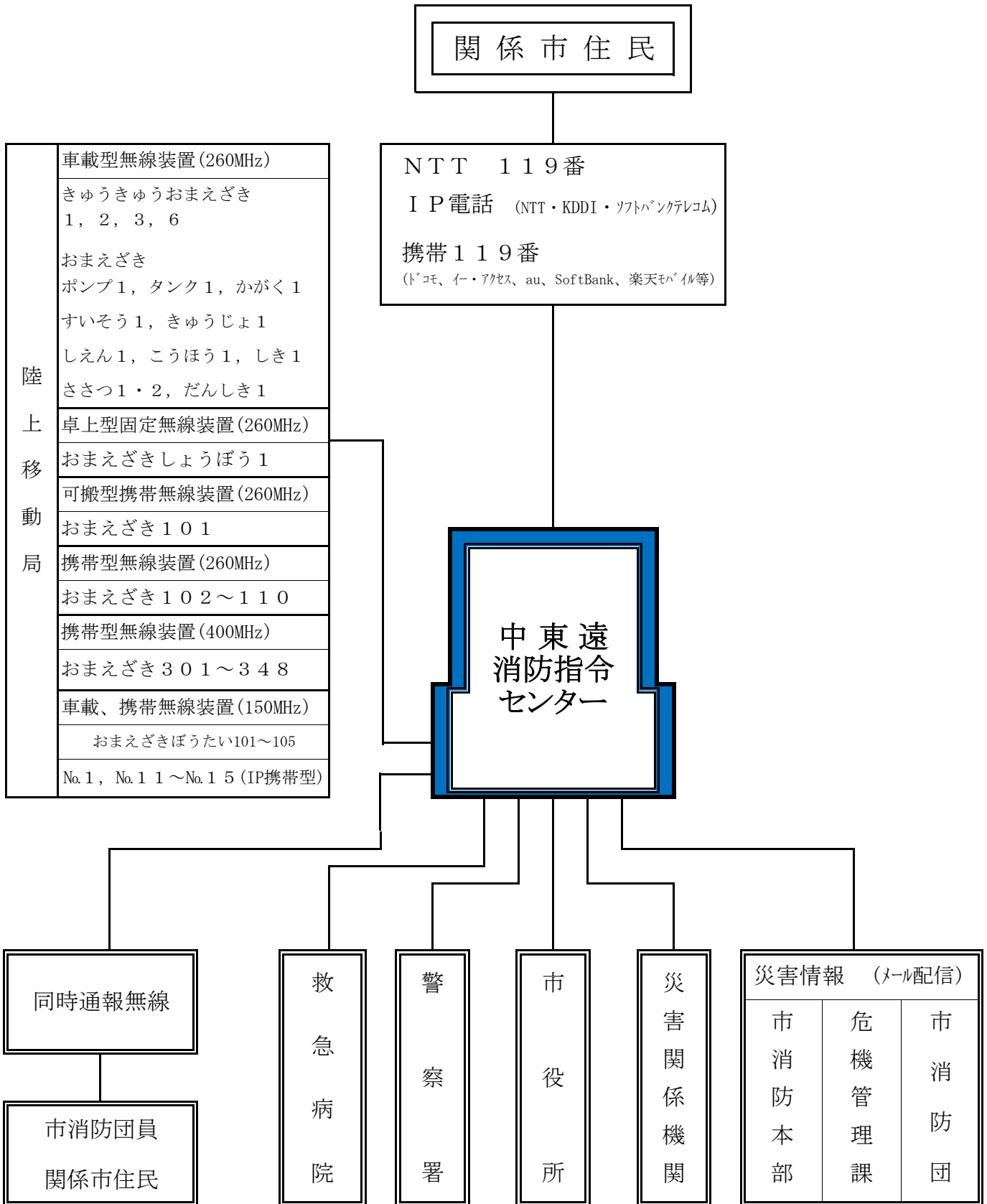
# 3 通信指令関係

通信系統図	-----	21
通信施設	-----	22
1 1 9 番月別受信状況	-----	23
災害種別覚知別災害状況	-----	23
月別気象状況	-----	24
年間の風向頻度分布	-----	24



中東遠消防指令センター

# 通信系統図



## 通信施設

### (1) 無線電話

局名	呼出名称	空中線電力	周波数帯
基地局	おまえざきしょうぼう		
陸上移動局 (車載型)	きゅうきゅうおまえざき1 (救急1号車)	10W	260MHz
	きゅうきゅうおまえざき2 (救急2号車)		
	きゅうきゅうおまえざき3 (救急3号車)		
	きゅうきゅうおまえざき6 (救急6号車)		
	おまえざきポンプ1 (消防ポンプ車)		
	おまえざきタンク1 (消防タンク車)		
	おまえざきかがく1 (化学消防車)		
	おまえざきすいそう1 (大型水槽車)		
	おまえざききゅうじょ1 (救助工作車)		
	おまえざきしき1 (指揮車)		
	おまえざきしえん1 (災害対策車)		
	おまえざきこうほう1 (広報車)		
	おまえざきささつ1 (査察車)		
	おまえざきささつ2 (査察車)		
おまえざきだんしき1 (消防団指揮車)			
陸上移動局 (車載・携帯型)	No.1、No.11～No.15 (IP携帯型)	0.25W	800MHz
陸上移動局 (卓上型)	おまえざきしょうぼう1	10W	260MHz
陸上移動局 (可搬型)	おまえざき101	10W	
陸上移動局 (携帯型)	おまえざき102～110	5W	
陸上移動局 (携帯型)	おまえざき301～348	1W	
陸上移動局 (車載・携帯型)	おまえざきぼうたい101～105	10W・5W	150MHz

### (2) 地域防災無線

陸上移動局	819 御前崎市	5W	260MHz 800～900MHz
-------	----------	----	----------------------

### (3) 有線電話

種別	回線数
一般加入電話	4
火災救急専用電話(119)、携帯119、IP電話119	4
緊急回線 CATV	4
衛星携帯電話	3

### (4) その他

災害時優先電話	2
---------	---

## 119番月別受信状況

区分 月別	火 災	救 急	救 助	他災害 調査等	通 訓 報 練	誤 報	い たら ず	その他	合 計
1月	1	106	1	0	10	6	0	8	132
2月	0	93	1	1	7	2	0	11	115
3月	0	86	1	0	4	3	0	9	103
4月	0	74	1	0	3	9	0	6	93
5月	2	79	0	0	1	11	1	5	99
6月	0	74	0	0	3	3	0	8	88
7月	0	71	0	2	6	5	0	6	90
8月	0	112	3	1	7	14	0	14	151
9月	0	80	0	0	9	5	0	7	101
10月	0	101	0	0	9	6	0	4	120
11月	3	84	1		20	12	0	14	134
12月	4	96	1	3	11	9	1	10	135
合 計	10	1,056	9	7	90	85	2	102	1,361

※ その他（重複、問い合わせ等）

**119番通報は  
落ち着いて正確に！**



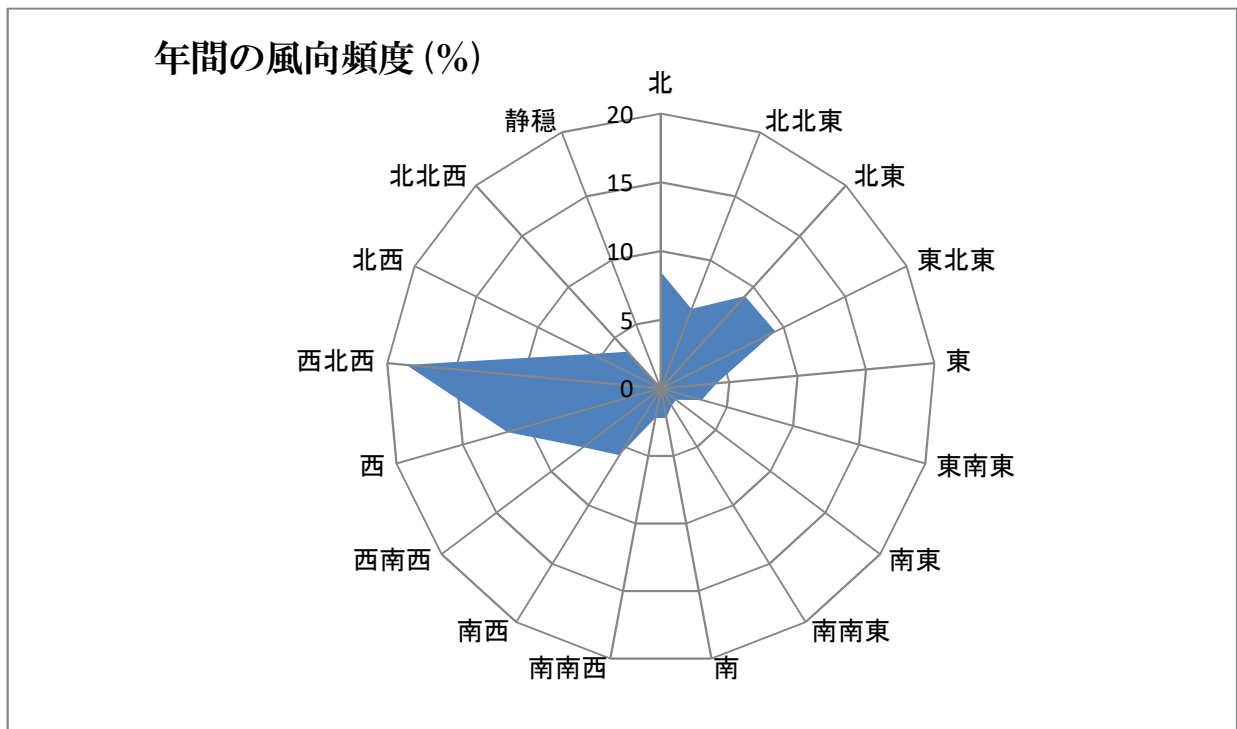
## 災害種別覚知別災害状況

覚知別 災害種別	固 定 1 1 9	携 帯 1 1 9	IP電話 1 1 9	加 入 電 話	自 己 覚 知	CATV	専 用 回 線	駆 付 け	その他	合 計
火 災	0	4	2	2	1	0	1	0	0	10
救 急	206	469	385	17	1	0	15	7	0	1,100
救 助	0	12	1	2	0	0	1	0	0	16
その他災害	32	107	56	31	6	0	6	1	2	241
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	238	592	444	52	8	0	23	8	2	1,367

※自然災害（地震、台風、大雨等）

## 月別気象状況

区分 月別	風速 (m/s)		気温 (°C)			湿度 (%)		気圧 (hpa)	降雨 (mm)
	最大	平均	最高	最低	平均	最低	平均	平均	降雨量
1月	16.0	6.1	17.6	1.1	9.5	27.0	66.0	1010.0	75.0
2月	14.5	5.5	20.4	1.5	9.2	14.0	63.0	1012.9	106.0
3月	14.0	5.5	20.0	3.0	12.5	14.0	71.0	1007.6	207.0
4月	15.5	6.0	22.4	6.7	14.2	25.0	63.0	1006.6	141.5
5月	11.2	4.0	25.6	14.7	19.5	32.0	81.0	1005.7	134.5
6月	15.0	4.4	29.0	17.8	23.0	59.0	89.0	1002.1	262.5
7月	11.6	4.5	29.9	19.9	24.4	70.0	94.0	1003.9	588.5
8月	9.6	3.4	34.6	23.6	28.4	54.0	84.0	1005.8	35.0
9月	12.2	4.1	31.5	18.1	25.5	52.0	82.0	1005.9	252.0
10月	17.4	4.5	28.0	10.7	19.7	32.0	72.0	1010.1	228.5
11月	13.3	4.7	23.8	7.2	16.1	29.0	68.0	1014.2	27.5
12月	14.9	5.8	17.4	0.5	9.6	28.0	62.0	1011.3	35.5
集計	31.6	4.8	33.8	- 2.8	17.1	18.1	76.1	1017.1	1811.0



## 4 警 防 関 係

主要消防資機材一覧表	-----	26
原子力防災資機材一覧表	-----	27
車両配備状況	-----	28
年間車両使用状況	-----	28
訓練講習実施状況	-----	29
救命講習実施状況	-----	29
消防庁舎視察見学状況	-----	29
年間行事	-----	29
消防水利の状況	-----	30
管内防火水槽の容量別比率	-----	30



火災想定訓練風景

## 主要消防資機材一覧表

品名		数量	品名		数量	
消火資機材	ホース	241	救助資機材	ロープ登降機	1	
	分水器	9		水難救助器具一式	17	
	防火衣	72		救命ボート	2	
	耐熱服	2		空気ボンベ(水難ボンベ含む)	99	
	ホースカー	3		ハンマードリル	2	
	ガンタイプノズル(フォグガン含む)	14		水上オートバイ	1	
	送風機	1		地震警報装置	1	
救急資機材	自動式人工呼吸器	4	検査機器	鉄筋探査器	1	
	車載用ストレッチャー	4		超音波厚さ計	1	
	スクープストレッチャー	14		自火報試験器一式(熱煙)	1	
	定置型吸引装置	4		騒音計	1	
	ベッドサイドモニター	4		精密距離計	1	
	自動心肺蘇生器	4		有害ガス検知器	1	
	ショックパンツ	3		北川式ガス採取器	1	
	自動体外式除細動器(AED)	6		電磁式デジタル膜厚計	1	
	半自動除細動器	4		歩行距離計測器	3	
	輸液ポンプ	4		ピンホール探知器	1	
	喉頭鏡セット	4		火災調査用具一式	1	
	簡易電子血圧計	7		環境測定器	1	
	酸素吸入器	4		教養機器	PCプロジェクター	2
	陰圧式固定具	3			ビデオカメラ	1
	高圧蒸気滅菌器	1	レサシアン		3	
	オゾンUVエアクリア	1	高度救急ダミー		1	
	バックボード	16	CPRマネキンエリック		7	
ショートボード	3	AEDトレーナーセット	14			
		気管内挿管練習モデル	1			
救助資機材	空気呼吸器	34	その他	外傷キットモデル	1	
	救命索発射銃	1		ALSシミュレーター	1	
	油圧式救助器具一式	2		分娩介助モデル	1	
	削岩機	3		しんのすけくん	2	
	溶断機	1		投光器	10	
	空気式救助マット	2		発電機	7	
	送排風機	1		煙体験ハウス	1	
	マンホール救助器具	1		スモークマシン	2	
	有毒ガス測定器	4		カメラ	9	
	熱画像直視装置	2		拡声器	12	
	可搬ウインチ	5		携帯無線(デジタル・400MHz)	63	
	空気鋸	2		携帯電話	10	
	サバイバーリング	2		衛星携帯電話	2	
	耐電衣	8		災害対策用多人数救急セット	5	
	救助用担架・舟型担架	3		エアータント	2	
	救助梯子	11		訓練用ダミー	12	
	化学防護服(陽圧式)	8		浄水器	1	
	安全マット	5				
	ロープ展張計	3				

## 原子力防災資機材一覧表

資機材名	消防本部	総務省 無償貸与	県貸与	総数
<b>1 個人線量計</b>				
(1) アラームメータ	11	8	99	118
<b>2 防護器具</b>				
(1) 防護マスク		5	100	105
(2) 防護マスクフィルター			1,217	1,217
(3) 防護服 (EVA)			193	193
(4) 防護服 (タイベック)			2,619	2,619
(5) 防護帽			1,670	1,670
(6) ゴム手袋			4,300	4,300
(7) 綿手袋			1,404	1,404
(8) ゴム長靴			59	59
(9) 長靴カバー			2,550	2,550
(10) 空気呼吸器 (ボンベ付)	20		12	32
(11) 除染シャワー (ボンベ付)			2	2
(12) R I 防護服	4		15	19
<b>3 サーベイメータ</b>				
(1) 携帯式サーベイメータ		3		3
(2) 電離箱式サーベイメータ			3	3
(3) GM管式サーベイメータ			3	3
(4) $\gamma$ シンチレーション式サーベイメータ			2	2
<b>4 広報用機器</b>				
(1) ワイヤレスメガホン一式			3	3
<b>5 支援機材</b>				
(1) 発電機			3	3
(2) 投光器			3	3
(3) 懐中電灯			5	5
<b>6 車両</b>				
(1) 広報車			1	1
(2) 要支援者搬送車			1	1
(3) 原子力資材搬送車			1	1
<b>7 その他</b>				
(1) 資機材保管倉庫	1		3	4
(2) デジタルカメラ			1	1
(3) 衛星携帯電話			1	1
(4) アイソポッド一式			1	1

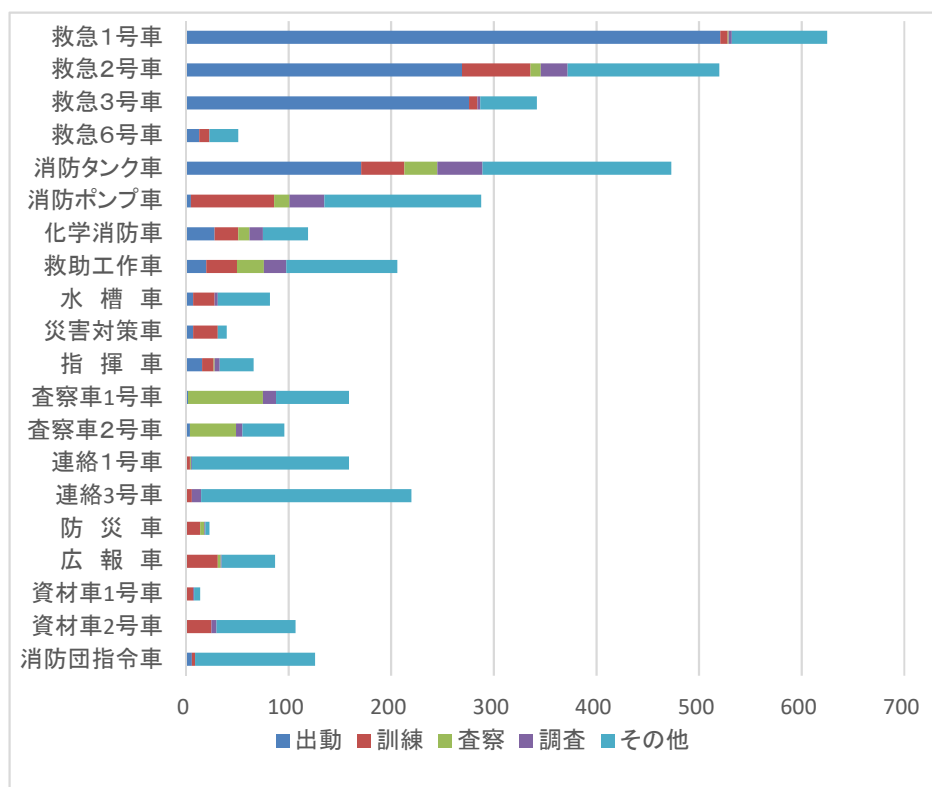


## 車両配備状況

車両名	メーカー	種 別	ポ ン プ		登 録 年 月
			型 式	級 別	
救急1号車	トヨタ	高規格救急自動車			H25. 1
救急2号車	トヨタ	高規格救急自動車			H29.12
救急3号車	トヨタ	高規格救急自動車			H29. 1
救急6号車	トヨタ	高規格救急自動車			H24. 2
消防タンク車	日 野	大型水槽付消防ポンプ自動車	2段バルンスタービン	A 2	H25. 1
消防ポンプ車	日 野	災害対応特殊消防ポンプ自動車	1段ボリュート式	A 2	H29.10
化学消防車	日 野	化学消防ポンプ自動車Ⅱ型	2段バルンスタービン	A 1	H14. 2
救助工作車	日 野	救助工作車Ⅱ型			H10. 2
水 槽 車	日 野	大型水槽付消防ポンプ自動車	2段バルンスタービン	A 2	H25. 1
災害対策車	トヨタ	ワゴンタイプ			H11. 8
指 揮 車	トヨタ	ワゴンタイプ			H25. 1
査察車1号車	トヨタ	ライトバン			H12. 3
査察車2号車	ダイハツ	軽ワゴン			H28. 2
連絡1号車	スズキ	乗用車			H21.10
連絡3号車	スズキ	軽ワゴン			H25. 1
防 災 車	日 産	要支援者搬送車			H12. 1
広 報 車	日 産	原子力災害用広報車			H29. 2
資材1号車	いすゞ	原子力災害資機材搬送車			H18. 2
資材2号車	スズキ	軽貨物車			H25. 5
消防団指令車	トヨタ	ワゴンタイプ			H20. 1
ボートトレーラー	SUNTREX	小型特殊			H26. 9

## 年間車両使用状況

(回)



## 訓練講習実施状況

講習内容	出向実施回数	参加人員
消防訓練	20	1,147
花火教室	新型コロナウイルス感染症を踏まえ中止	

新型コロナウイルス感染症を踏まえ4月から6月まで中止

## 救命講習等実施状況

講習内容	実施回数	受講者
救急講習	8	128

講習内容	実施回数		修了者人数	
	消防職員	普及員（市民）	消防職員	普及員（市民）
普通救命講習 I	11	0	87	0

講習内容	実施回数	修了者人数
応急手当普及員講習	1	3

新型コロナウイルス感染症を踏まえ4月から6月まで中止

## 消防庁舎視察見学状況

	幼稚園・保育園・こども園	学校	その他	合計
団体	0	2	1	3
人数	0	178	20	198

新型コロナウイルス感染症を踏まえ4月から6月まで中止

## 年間行事

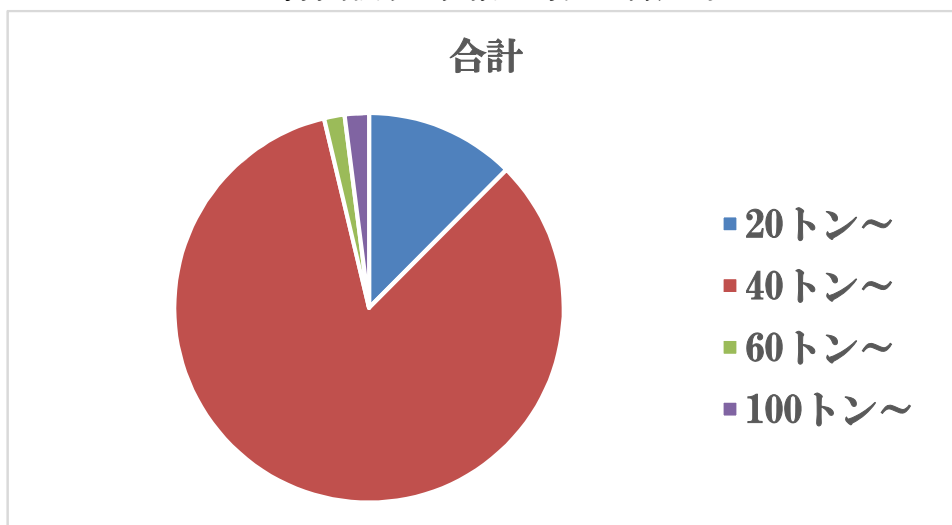
月	行事内容
1	文化財防火訓練
2	静岡県原子力防災訓練
3	春の火災予防運動・津波避難訓練（※）
8	御前崎みなと夏祭2020（※）
9	令和2年度静岡県総合防災訓練（令和3年度に延期）
10	令和2年度防火ポスターコンクール表彰式開催
11	秋の火災予防運動・御前崎市大産業まつり・緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練 消防フェスタinおまえぎ2020・御前崎市消防団消防祭（※）
12	御前崎市地域防災訓練・国民保護共同実動訓練（※）

※ 新型コロナウイルス感染症を踏まえ中止

## 消防水利の状況

水利施設		合 計
消火栓	公 設	1,020
	私 設	1
防 火 水 槽	20トン 以上40トン 未満	38
	うち耐震性貯水槽	2
	40トン 以上60トン 未満	249
	うち耐震性貯水槽	207
	60トン 以上100トン 未満	5
	うち耐震性貯水槽	4
	100トン 以上	6
	うち耐震性貯水槽	6
小 計		298
うち耐震性貯水槽		219
その他の水利（池、河川等）		68
合 計		1,387

### 管内防火水槽の容量別比率



## 5 火災関係

火災概要と年間の対比	-----	32
火災発生状況の推移	-----	33
原因別火災発生状況	-----	33
時間別火災発生状況	-----	33
月別火災発生状況	-----	33
地区別火災発生状況	-----	35

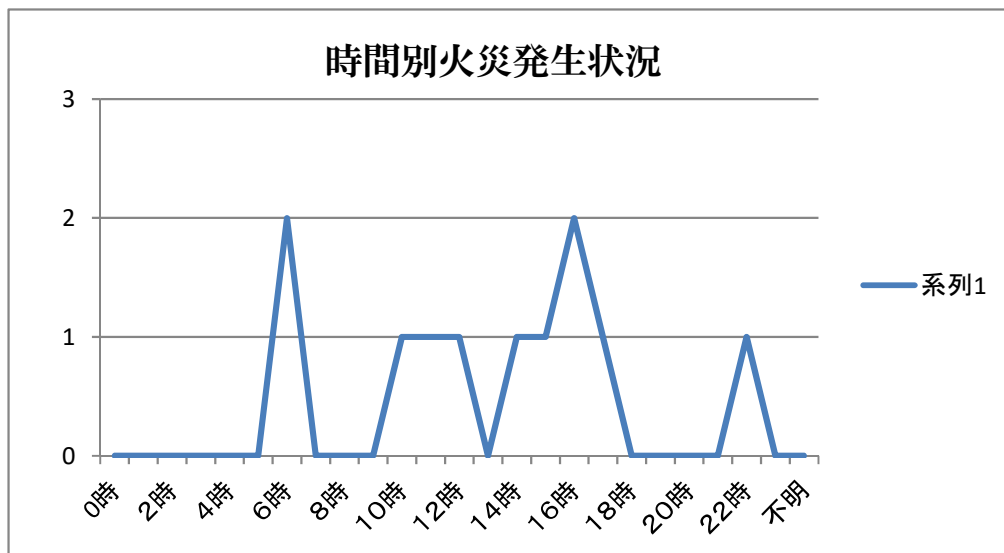
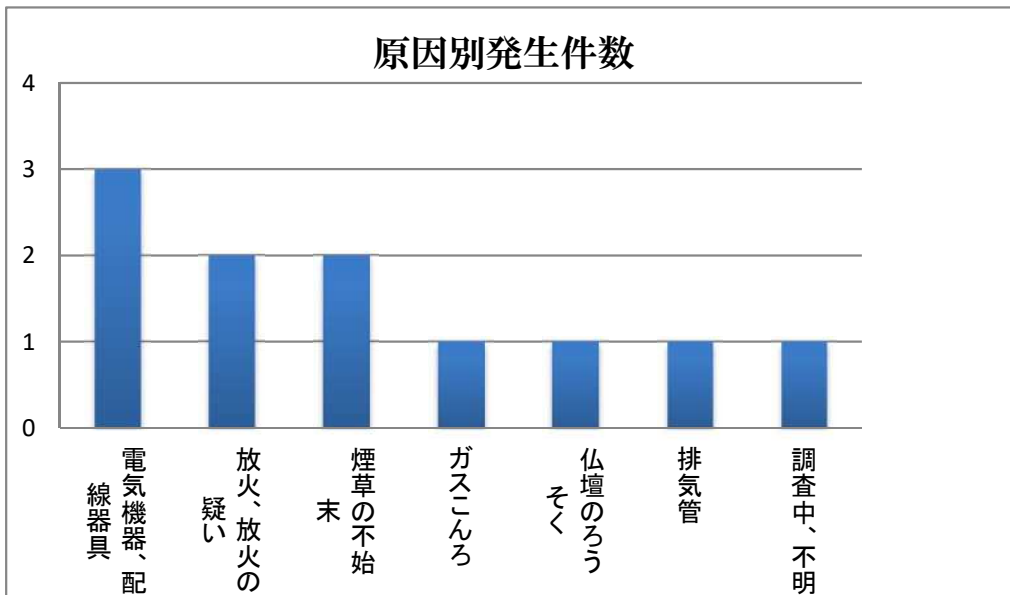


## 火災概要と年間の対比

区 分		年	令和元年	令和2年
火災種別	建 物		3	6
	林 野		0	0
	車 両		1	1
	船 舶		0	0
	その他		4	4
	合 計		8	11
建物焼損状況	焼損棟数	全 焼	1	2
		半 焼	0	3
		部分焼	2	2
		ぼ や	0	4
	り災世帯数	全 損	0	3
		半 損	0	1
		小 損	0	2
死傷者	死 者	0	2	
	負傷者	1	0	
	合 計	1	2	
焼損面積	建 物 (㎡)	156	218.27	
	林 野、その他(㎡)	996	150.3	
損害見積額 (千円)	建 物	24,899	10,726	
	林 野	0	0	
	車 両	1,710	15	
	船 舶	0	0	
	その他	3,967	460	
	合 計	30,576	11,201	

### 火災発生状況の推移

年 別	件 数	損害額（千円）
平成28年	14	7,375
平成29年	15	6,480
平成30年	11	4,565
令和元年	8	30,576
令和2年	11	11,201



## 月別火災発生状況

種別 区分	総 件 数	件 数					焼損棟数				り災世帯数		
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損
1月	2	1				1				1			
2月	0												
3月	1	1							1				
4月	0												
5月	2	1		1				1		2	1	1	1
6月	0												
7月	0												
8月	1					1							
9月	0												
10月	0												
11月	2	1				1	1				1		1
12月	3	2				1		1	1		1		
合計	11	6		1		4	1	2	2	3	3	1	2

種別 区分	死傷者		焼損面積		損害見積額 (千円)					
	死 者	負 傷 者	建物(m <sup>2</sup> )	建物以外 (m <sup>2</sup> )	総額	建物	林 野	車 両	船 舶	その他
1月					195	190				5
2月										
3月			7							
4月										
5月	1		57		3,023	2,553		15		455
6月										
7月										
8月				116						
9月										
10月										
11月	1		121		1,351	1351				
12月			33	34	6,632	6,632				
合計	2		218	150	11,201	10,726				

## 地区別火災発生状況

発生場所 区 分		池新田	佐倉	宮内	塩原 新田	合戸	門屋	新野	上朝 比奈	下朝 比奈	比木	御前崎	白羽	港	合計
		火災種別	建 物	3						1				2	
林 野															0
車 両	1														1
船 舶															0
その他	2		2												4
合 計	6		2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0
建物焼損状況	焼損棟数	全 焼										2			2
		半 焼	2									1			3
		部分焼	1					1							2
		ぼ や	1									3			4
	り災世帯数	全 損	1									2			3
		半 損										1			1
		小 損										2			2
り災人員		1										8			9
死傷者	死 者											2			2
	負傷者														0
	合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
焼損面積	建 物 (㎡)	32.37						8.1				177.8			218.27
	建物表面積 (㎡)														0
	建物以外 その他(㎡)	116.3	34												150.3
損害見積額 (千円)	建 物	6,795						27				3,904			10,726
	林 野														0
	車 両											15			15
	船 舶														0
	その他		5									455			460
	合 計	6,795	5	0	0	0	0	27	0	0	0	4,374	0	0	11,201



## 6 救急関係

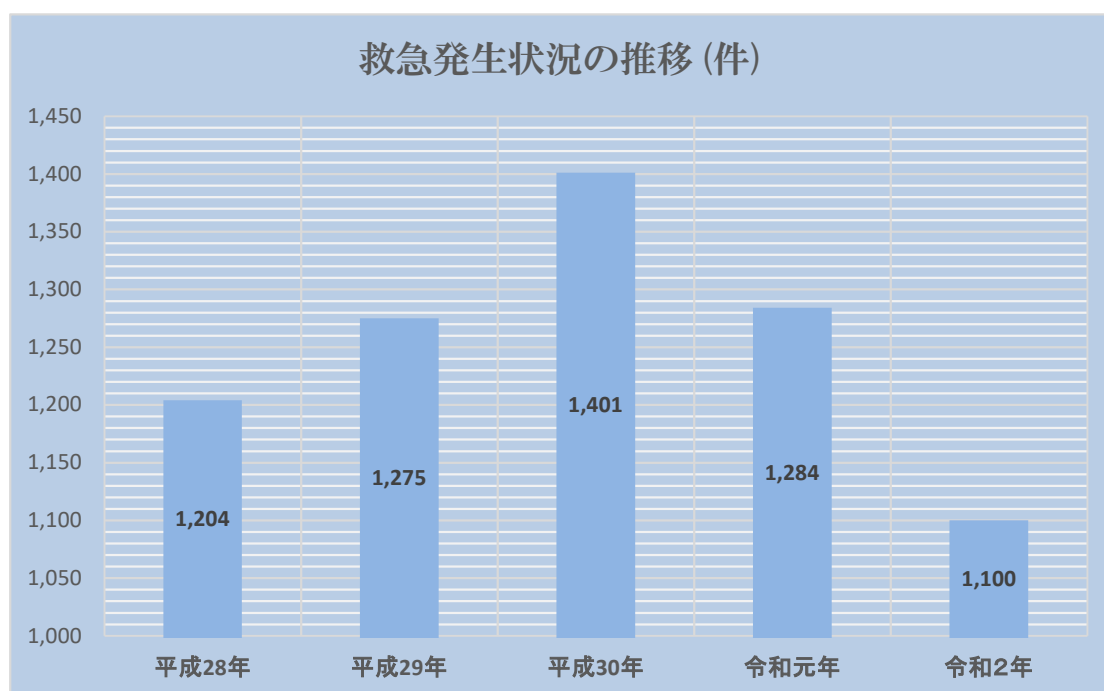
救急発生状況	-----	37
救急発生状況の推移	-----	37
事故種別月別救急出動状況	-----	38
事故種別覚知別救急出動状況	-----	39
事故種別救急搬送状況（搬送人員）	-----	39
事故種別傷病程度別搬送人員	-----	40
年齢区分別搬送人員	-----	40
曜日別救急出動件数	-----	40



署内救急訓練（心肺停止患者想定訓練）

## 救急発生状況

年	出動件数
平成28年	1,204
平成29年	1,275
平成30年	1,401
令和元年	1,284
令和2年	1,100



### 事故種別月別救急出動状況

区分 月別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				出動件数	搬送人員
											転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他		
1月	0	0	1	7	3	0	22	1	2	66	6	0	0	0	108	99
2月	0	0	0	5	2	1	17	1	1	59	12	0	0	0	98	91
3月	0	0	1	9	1	0	15	0	1	52	7	0	0	2	88	79
4月	0	0	1	3	2	0	12	0	0	53	2	0	0	1	74	67
5月	1	0	0	6	0	0	14	1	1	53	7	0	0	2	85	75
6月	0	0	0	4	1	0	12	0	0	53	7	0	0	0	77	74
7月	0	0	2	2	1	0	18	0	0	39	8	0	0	0	70	65
8月	0	0	2	11	0	0	22	0	0	78	13	0	0	0	126	121
9月	0	0	0	4	2	0	13	0	0	54	9	0	0	0	82	80
10月	0	0	0	2	1	0	19	0	3	67	8	0	0	2	102	94
11月	1	0	1	11	1	0	14	0	1	50	12	0	0	1	92	74
12月	1	0	1	8	0	1	21	1	2	56	7	0	0	0	98	89
合計	3	0	9	72	14	2	199	4	11	680	98	0	0	8	1100	1008

### 事故種別覚知別救急出動状況

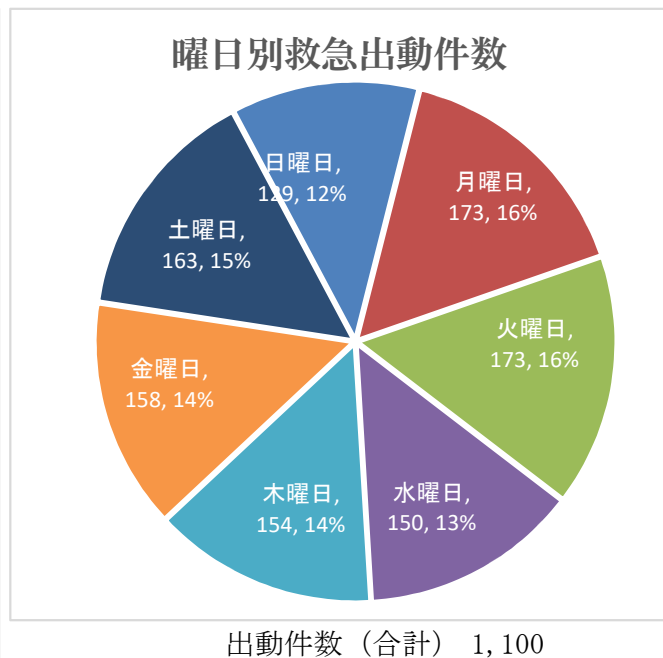
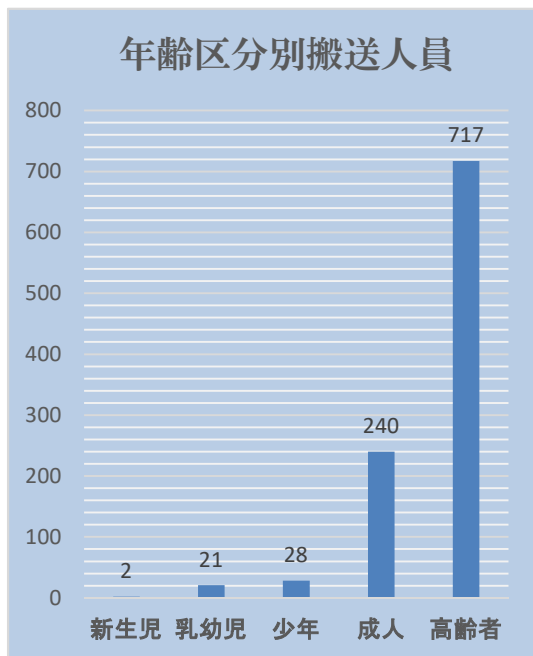
覚知方法 事故種別	119	加入電話	携帯119	駆け付け	自己覚知	専用回線	その他	合計
火災	1	0	2	0	0	0	0	3
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0
水難	0	4	5	0	0	0	0	9
交通事故	8	1	58	0	0	1	4	72
労働災害	5	0	7	1	0	1	0	14
運動競技	0	0	2	0	0	0	0	2
一般負傷	103	3	91	1	0	0	1	199
加害	0	0	2	0	0	0	2	4
自損行為	4	0	6	0	0	0	1	11
急病	371	7	292	5	0	3	2	680
転院	95	2	1	0	0	0	0	98
その他	4	0	3	0	0	0	1	8
合計	591	17	469	7	0	5	11	1,100

### 事故種別救急搬送状況(搬送人員)

区分 発生場所別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				搬送人員	出動件数
											転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他		
合計	0	0	2	66	13	2	190	3	10	621	97	0	0	4	1,008	1,100

## 事故種別傷病程度別搬送人員

事故種別 \ 程度	死亡	重症	中症	軽症	その他	合計
火災	0	0	0	0	0	0
自然災害	0	0	0	0	0	0
水難	1	0	1	0	0	2
交通事故	1	5	40	20	0	66
労働災害	0	4	8	1	0	13
運動競技	0	0	1	1	0	2
一般負傷	1	17	120	52	0	190
加害	0	0	3	0	0	3
自損行為	3	2	5	0	0	10
急病	20	114	360	127	0	621
転院	0	44	51	2	0	97
その他	0	0	1	0	3	4
合計	26	186	590	203	3	1,008



## 7 救助関係

事故種別発生場所別出動状況	-----	42
事故種別発生場所別救助人員	-----	42
救助活動状況	-----	43
救助隊員の訓練実施状況	-----	43



令和2年 合同救助訓練

### 事故種別発生場所別出動状況

事故種別 発生場所		火災		交通 事故	水難 事故	風水 害等 自然 災害	機械 に よる 事故	建物 等 に よる 事故	ガス 及び 酸欠 事故	破裂 事故	その他	合計	
		建物	建物 以外										
屋内	住居	3										3	
	その他の屋内						1					1	
屋外	道路	高速道路											
		その他			4							4	
	水面	内水面				1							1
		外水面				5							5
	山岳												
	その他の屋外											2	2
地下													
その他													
合計		3		4	6		1				2	16	

### 事故種別発生場所別救助人員

事故種別 発生場所		火災		交通 事故	水難 事故	風水 害等 自然 災害	機械 に よる 事故	建物 等 に よる 事故	ガス 及び 酸欠 事故	破裂 事故	その他	合計	
		建物	建物 以外										
屋内	住居												
	その他の屋内												
屋外	道路	高速道路											
		その他			4							4	
	水面	内水面											
		外水面				4							4
	山岳												
	その他の屋外											2	2
地下													
その他													
合計				4	4						2	10	

## 救助活動状況

区 分 種 別		出動状況			活動状況			
		出 動 件 数	出 動 車 両	出 動 人 員	活 動 件 数	活 動 車 両	活 動 人 員	救 出 人 員
火 災	建 物	3	15	74	3	15	74	0
	建物以外							
交通事故		4	14	42	4	14	42	4
水難事故(含・捜索)		6	18	62	5	14	48	4
風水害関連事故								
機械関連事故		1	4	13	0	0	0	0
建物等による事故								
ガス・酸欠事故								
破裂事故								
その他の事件・事故		2	6	23	2	6	23	2
合 計		16	57	214	14	49	187	10

## 救助隊員の訓練実施状況

区 分 種 別		延回数	延人員	延時間
		ロープ基本訓練	8	56
検索救助訓練	9	77	14.5	
各種救助器具取扱訓練	87	647	134.5	
各種救助事象想定訓練	46	354	83.5	
その他の訓練	68	1072	117.5	
合 計	218	2206	359	

※個人訓練及び就業時間外での訓練は含めない。



## 8 消防団関係

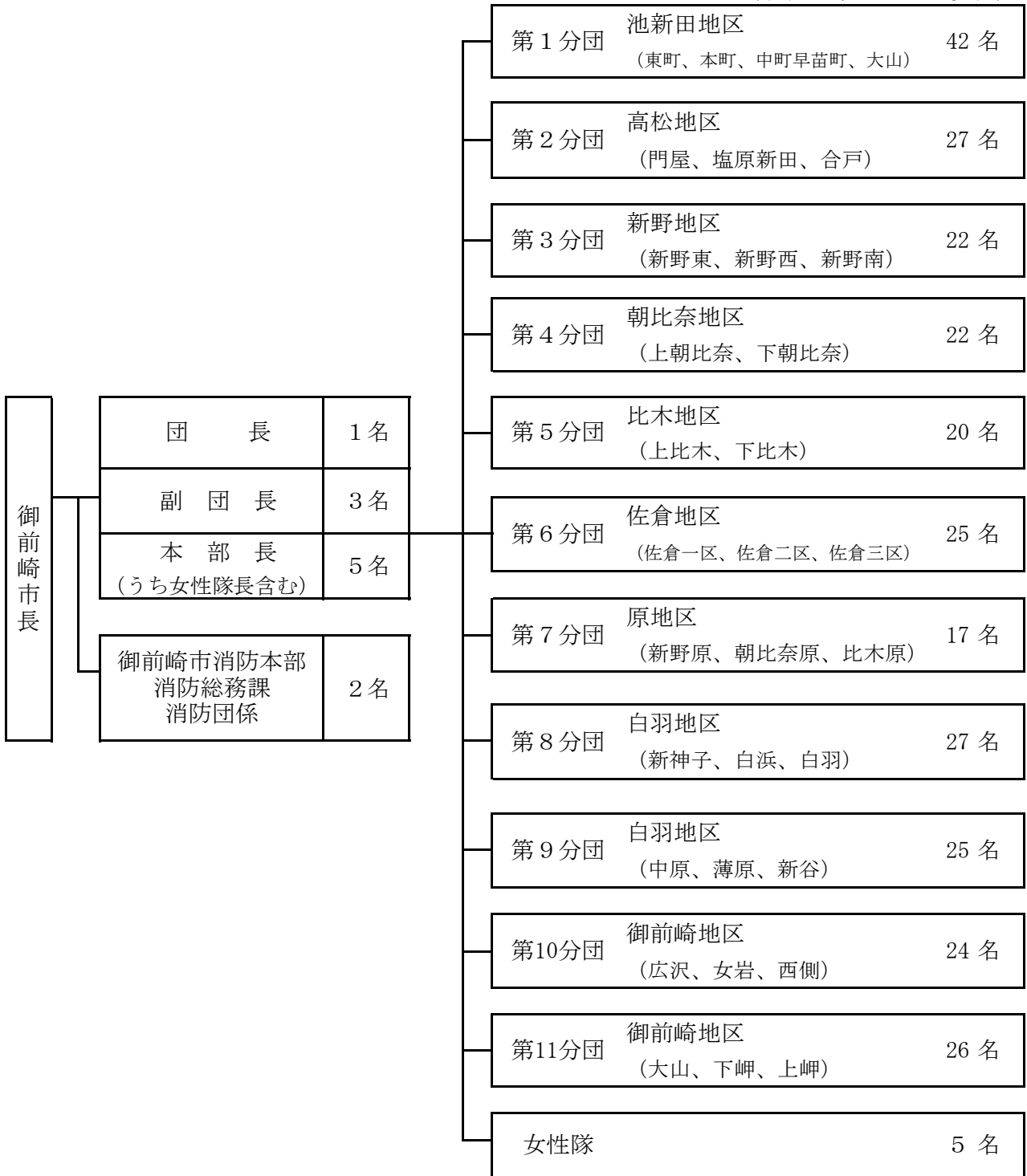
消防団組織図	-----	45
分団別車両及び消防団員の配置状況	-----	46
消防団員年齢	-----	47
消防団員報酬	-----	47
消防団の出動状況	-----	47
消防団歴代団長、副団長	-----	48



令和2年度御前崎市消防団 消火訓練風景

# 消防団組織図

(令和2年4月1日現在)



## 分団別車両及び消防団員の配置状況

(令和2年4月1日現在)

分団別		役職名											
		団長	副団長	本部長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計	消防ポンプ車	小型動力ポンプ	合計
御前崎市	本部	1	3	5						9		1	1
	第一分団				1	1	3	3	34	42	2	1	3
	第二分団				1	1	2	2	21	27	1	1	2
	第三分団				1	1	2	2	16	22	1	1	2
	第四分団				1	1	2	2	16	22	1	1	2
	第五分団				1	1	2	2	14	20	1	1	2
	第六分団				1	1	2	2	19	25	1	1	2
	第七分団				1	1	1	1	13	17	1	1	2
	第八分団				1	1	2	2	21	27	1	1	2
	第九分団				1	1	2	2	19	25	1	1	2
	第十分団				1	1	2	2	18	24	1	1	2
	第十一分団				1	1	2	2	20	26	1	1	2
	女性隊						1	1	3	5			
	合計	1	3	5	11	11	23	23	214	291	12	12	24

## 消防団員の年齢

(令和2年4月1日現在)

年齢	18歳	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	50歳	合計	平均年齢
	から 19歳	から 24歳	から 29歳	から 34歳	から 39歳	から 49歳	以上		
御前崎市	( )	( )	85 ( )	160 ( )	34 ( )	12 (6)	( )	291 (6)	31.00 (43)

※ ( ) 本部長含む女性隊員

## 消防団員の報酬

(令和2年4月1日現在)

報酬		役職							
		団 長	副 団 長	本 部 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
御前崎市	年報酬	176,000	143,000	120,000	97,000	76,000	74,000	68,000	55,000
	出動手当等 (年間)	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200

## 消防団の出動状況

(令和2年中)

区分		火災		風水害等	演習訓練	特別警戒	検 索	そ の 他	合 計
		建 物	建 物 以 外						
御前崎市	出動回数	4	3	0	1	29	1	0	38
	出 動 延 人 員	278	93	0	285	1,131	50	0	1,837

## 消防団歴代団長、副団長

(旧) 浜岡町

(平成 14 年から)

拝命年月日	団 長	副 団 長		
平成 14 年 4 月 1 日	第 15 代 赤堀 悟	杉浦 浩務	野川 清	\
平成 14 年 4 月 1 日				

(旧) 御前崎町

(平成 14 年から)

拝命年月日	団 長	副 団 長		
平成 14 年 4 月 1 日	第 15 代 磐本 正幸	澤入 孝弘	曾根 正浩	松林 延幸
平成 15 年 4 月 1 日	第 16 代 澤入 孝弘	曾根 正浩	松林 延幸	渡辺 厚志

御前崎市

(平成 16 年から)

拝命年月日	団 長	副 団 長		
平成 16 年 4 月 1 日	第 1 代 杉浦 浩務	曾根 正浩	野川 清	渡辺 厚志
平成 17 年 4 月 1 日				
平成 18 年 4 月 1 日	第 2 代 曾根 正浩	野川 清	長尾 賀章	\
平成 19 年 4 月 1 日				
平成 20 年 4 月 1 日	第 3 代 野川 清	長尾 賀章	岡村 誠	\
平成 21 年 4 月 1 日				
平成 22 年 4 月 1 日	第 4 代 長尾 賀章	岡村 誠	池谷 尚人	松林 泰光
平成 23 年 4 月 1 日		池谷 尚人	松林 泰光	伊藤 佳聰
平成 24 年 4 月 1 日	第 5 代 松林 泰光	伊藤 佳聰	坂本 一樹	鈴木 俊
平成 25 年 4 月 1 日				
平成 26 年 4 月 1 日	第 6 代 伊藤 佳聰	松島 利充	栗林 靖明	山本 光人
平成 27 年 4 月 1 日		栗林 靖明	山本 光人	山下 芳則
平成 28 年 4 月 1 日				
平成 29 年 4 月 1 日	第 7 代 栗林 靖明	山本 光人	山下 芳則	増田 吉秀
平成 30 年 4 月 1 日				
平成 31 年 4 月 1 日	第 8 代 山本 光人	山下 芳則	増田 吉秀	河原崎太輔
令和 2 年 4 月 1 日				

## 9 その他

令和2年度防火ポスターコンクール	-----	50
全国統一防火標語	-----	51～52
消防の沿革	-----	52～59



令和2年度 防火ポスターコンクール表彰式

## 令和2年度 防火ポスターコンクール

この防火ポスターコンクールは、防火意識の普及や火災予防の高揚を図るため、市内5つの小学校に通う6年生を対象に各小学校5作品の提出を依頼し、25作品が集まりました。ポスターの選考は、御前崎市の教育関係者及び消防長で実施し、御前崎市長賞、御前崎市教育長賞、消防団長賞、消防長賞、優秀賞を決定しました。

### 選考結果

市長賞（1作品）

御前崎市立第一小学校6年4組 鈴木 せな

教育長賞（1作品）

御前崎市立第一小学校6年1組 永田 穂乃花

消防団長賞（1作品）

御前崎市立浜岡北小学校6年1組 増田 絢子

消防長賞（1作品）

御前崎市立浜岡東小学校6年2組 岡村 桃花

優秀賞（3作品）

御前崎市立白羽小学校6年2組 飯田 藍深

御前崎市立御前崎小学校6年1組 鈴木 愛未

御前崎市立御前崎小学校6年2組 千代 叶人



市長賞作品



教育長賞作品



消防団長賞作品



消防長作品

## 全国統一防火標語

- 第 1 回 (昭和 41 年度) 火の始末 人に頼むな 任せるな  
第 2 回 (昭和 42 年度) さあねよう アッそのまえに 火の点検  
第 3 回 (昭和 43 年度) あなたは火事の恐ろしさを知らない  
第 4 回 (昭和 44 年度) 今捨てた タバコの温度が 700 度  
第 5 回 (昭和 45 年度) あぶない！消し忘れ 切り忘れ  
第 6 回 (昭和 46 年度) 火を使う 人ならできる 火の始末  
第 7 回 (昭和 47 年度) 慣れた火に 新たな注意  
第 8 回 (昭和 48 年度) 隣にも 声かけあって よい防火  
第 9 回 (昭和 49 年度) 生活の 一部にしよう 火の点検  
第 10 回 (昭和 50 年度) 幸せを 明日につなぐ 火の始末  
第 11 回 (昭和 51 年度) 火災は人災 防ぐはあなた！  
第 12 回 (昭和 52 年度) 使う火を 消すまで離すな 目と心  
第 13 回 (昭和 53 年度) それぞれの 持ち場で生かせ 火の用心  
第 14 回 (昭和 54 年度) これくらいと 思う油断を 火が狙う！  
第 15 回 (昭和 55 年度) あなたです 火事を出すのも 防ぐのも  
第 16 回 (昭和 56 年度) 毎日が 防火デーです ぼくの家  
第 17 回 (昭和 57 年度) 火の用心 心で用心 目で用心  
第 18 回 (昭和 58 年度) 点検は 防火の始まり しめくくり  
第 19 回 (昭和 59 年度) “あとで” より “いま” が大切 火の始末  
第 20 回 (昭和 60 年度) 怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」  
第 21 回 (昭和 61 年度) 防火の大役 あなたが主役  
第 22 回 (昭和 62 年度) 消えたかな！ 気になるあの火 もう一度  
第 23 回 (昭和 63 年度) その火 その時 すぐ始末  
第 24 回 (平成 元年度) おとなりに あげる安心 火の始末  
第 25 回 (平成 2 年度) まず消そう 火への鈍感 無関心  
第 26 回 (平成 3 年度) 毎日が 火の元警報 発令中  
第 27 回 (平成 4 年度) 点検を 重ねて築く 火災ゼロ  
第 28 回 (平成 5 年度) 防火の輪 つなげて広げて なくす火事



- 第 29 回 (平成 6 年度) 安心の 暮らしの中心 火の用心
- 第 30 回 (平成 7 年度) 災害に 備えて日頃の 火の用心
- 第 31 回 (平成 8 年度) 便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ
- 第 32 回 (平成 9 年度) つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火
- 第 33 回 (平成 10 年度) 気をつけて はじめはすべて 小さな火
- 第 34 回 (平成 11 年度) あぶないよ ひとりぼっちにした その火
- 第 35 回 (平成 12 年度) 火をつけた あなたの責任 最後まで
- 第 36 回 (平成 13 年度) たしかめて。火を消してから 次のこと
- 第 37 回 (平成 14 年度) 消す心 置いてください 火のそばに
- 第 38 回 (平成 15 年度) その油断 火から 炎へ 災いへ
- 第 39 回 (平成 16 年度) 火は消した? いつも心に きいてみて
- 第 40 回 (平成 17 年度) あなたです 火のある暮らしの 見張り役
- 第 41 回 (平成 18 年度) 消さないで あなたの心の 注意の火。
- 第 42 回 (平成 19 年度) 火は見てる あなたが離れる その時を
- 第 43 回 (平成 20 年度) 火のしまつ 君がしなくて 誰がする
- 第 44 回 (平成 21 年度) 消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子
- 第 45 回 (平成 22 年度) 「消したかな」 あなたを守る 合言葉
- 第 46 回 (平成 23 年度) 消したはず 決めつけしないで もう一度
- 第 47 回 (平成 24 年度) 消すまでは 出ない行かない 離れない
- 第 48 回 (平成 25 年度) 消すまでは 心の警報 ON のまま
- 第 49 回 (平成 26 年度) もういいかい 火を消すまでは まあただよ
- 第 50 回 (平成 27 年度) 無防備な 心に火災が かくれんぼ
- 第 51 回 (平成 28 年度) 消しましょう その火その時 その場所で
- 第 52 回 (平成 29 年度) 火の用心 ことばを形に 習慣に
- 第 53 回 (平成 30 年度) 忘れてない? サイフにスマホに火の確認
- 第 54 回 (令和 元年度) ひとつずつ いいね! で確認 火の用心
- 第 55 回 (令和 2 年度) その火事を 防ぐあなたに 金メダル

## 消防の沿革

- 昭和 46 年 8 月 広域組合設置  
9 月 相良町、浜岡町、御前崎町広域消防組合設立を議決  
11 月 消防組合認可申請書提出
- 昭和 47 年 2 月 一部事務組合設置認可（相良町外 2 町広域施設組合設置）  
4 月 自治省告示（第 106 号）政令指定  
4 月 相良町外 2 町広域施設組合消防本部設置（相良町役場内）  
4 月 初代消防長 鈴木八郎就任  
4 月 消防署敷地購入  
6 月 広報車、日本競輪振興会より寄贈 1 台  
7 月 消防職員採用予定者決定 25 名
- 昭和 48 年 3 月 水槽付消防ポンプ車、消防ポンプ車、救急車、各 1 台整備  
3 月 救急車、山之内製薬より寄贈 1 台  
3 月 無線基地局 1 台、移動局 6 台、携帯局 2 台購入  
4 月 初代署長 久保島敏夫就任  
4 月 相良浜岡御前崎消防署庁舎落成式  
4 月 相良浜岡御前崎消防署開署式、業務開始（4 月 1 日 8 時 30 分）
- 昭和 49 年 3 月 萩間電話局自動化 119 番開通  
4 月 職員採用 2 名  
4 月 駐車場敷地購入  
4 月 牧之原電話局自動化 119 番開通  
5 月 消防署敷地造成  
7 月 待機室兼仮眠室建設
- 昭和 50 年 4 月 第 2 代管理者 寺尾尚夫就任  
4 月 第 2 代消防長 藤野繁雄就任  
4 月 職員採用 2 名  
4 月 日本損害保険協会より消防車寄贈 1 台  
7 月 第 2 代署長 石山光郎就任  
9 月 消防署屋内貯蔵所建設  
12 月 第 3 代消防長 増田寿夫就任
- 昭和 51 年 2 月 消防署構内舗装  
3 月 消防無線全国波取り付け  
4 月 職員採用 2 名  
5 月 上朝比奈局自動化 119 番開通  
7 月 第 3 代署長 直里貞次郎就任
- 昭和 52 年 4 月 職員採用 3 名  
7 月 水難救助隊設置  
9 月 日本損害保険協会より救急車寄贈決定  
10 月 危険物安全協会設立準備委員会開催

昭和 53 年	1 月	日本損害保険協会より救急車寄贈
	2 月	第 1 回火災予防標語コンクール
	4 月	危険物安全協会設立
	4 月	指令車更新
	4 月	車庫増設工事
昭和 54 年	4 月	第 3 代管理者 中村福司就任
	4 月	第 4 代消防長 直里貞次郎就任
	4 月	職員採用 2 名
	12 月	化学消防車整備
昭和 55 年	3 月	第 4 代署長 河原崎道男就任
	4 月	第 5 代消防長 小塚秀夫就任
	11 月	救急車更新
昭和 56 年	4 月	組合議会事務開始
	4 月	査察車購入
	4 月	第 6 代消防長 楠田庄一就任
	6 月	危険物安全協会より査察車寄贈
昭和 57 年	4 月	第 7 代消防長 河原崎道男就任
	4 月	職員採用 1 名
	10 月	水槽付消防ポンプ車更新
昭和 58 年	4 月	第 8 代消防長 楠田庄一就任
	4 月	第 5 代署長 今村嗣就任
	4 月	職員採用 1 名
	11 月	消防ポンプ車更新
昭和 59 年	1 月	日本損害保険協会より救急車寄贈
	8 月	消防訓練場敷地購入、訓練塔建設
昭和 60 年	4 月	連絡車整備
昭和 61 年	2 月	日本損害保険協会より救助工作車寄贈
	4 月	第 9 代消防長 今村嗣就任
	4 月	職員採用 2 名
昭和 62 年	5 月	指令車更新
	10 月	救命救助資機材購入
昭和 63 年	5 月	査察車更新
	8 月	スズキ自動車工業(株)より査察車寄贈
	11 月	日本自動車工業会より救急車寄贈
平成 元年	3 月	救急車更新
	12 月	消防庁舎建設用地購入 (8,612 m <sup>2</sup> )

平成 2 年	1 月	化学消防車購入
	4 月	連絡車更新
	7 月	浜岡町比木地区消防庁舎建設説明会（第 1 回）
	10 月	浜岡町比木地区消防庁舎建設説明会（第 2 回）
	11 月	消防庁舎建設用地造成起工式
平成 3 年	4 月	職員採用 2 名
	4 月	第 4 代管理者 楠田庄一就任
	6 月	消防庁舎設計業務委託契約
	11 月	第 15 回火災予防標語コンクール
	12 月	救急車更新
平成 4 年	3 月	救急車更新
	4 月	職員採用 3 名
	5 月	庁舎建設工事入札（庁舎本体・電気設備・機械設備）
	6 月	消防庁舎建設工事起工式
	7 月	組合議会（消防緊急通信指令施設工事承認）工事請負契約締結
平成 5 年	3 月	消防緊急通信指令施設開通式
	3 月	消防庁舎落成式
	4 月	職員採用 1 名
	8 月	旧庁舎解体工事
	9 月	資材車購入
平成 6 年	3 月	水槽付消防ポンプ車更新
	3 月	県消防学校第 13 期危険物課程職員派遣 2 名
	4 月	職員採用 4 名
	6 月	防災指導車購入
平成 7 年	3 月	消防ポンプ車更新
	4 月	第 6 代署長 片渕一孝就任
	4 月	職員採用 3 名
平成 8 年	3 月	高規格救急車購入
	4 月	救急救命士運用開始
	4 月	職員採用 1 名
平成 9 年	3 月	小型動力ポンプ付水槽車購入
	4 月	第 10 代消防長 片渕一孝就任
	4 月	第 7 代消防署長 松下恭年就任
	4 月	職員採用 2 名
平成 10 年	2 月	救助工作車更新
	4 月	職員採用 2 名
	9 月	査察 2 号車更新
	12 月	組合議会臨議会

平成 11 年	4 月	第 11 代消防長	松下恭年就任
	4 月	第 8 代消防署長	山本脩太郎就任
	4 月	職員採用	2 名
	8 月	災害対策車購入	
平成 12 年	3 月	査察 1 号車更新	
	4 月	第 12 代消防長	山本脩太郎就任
	4 月	第 9 代消防署長	松井和勝就任
	4 月	職員採用	2 名
平成 13 年	1 月	資材車更新	
	3 月	指令車更新	
	4 月	第 10 代消防署長	安西昭男就任
	4 月	職員採用	2 名
平成 14 年	2 月	化学消防車更新	
	4 月	職員採用	2 名
平成 15 年	2 月	高規格救急車更新	
	4 月	第 13 代消防長	阿形秀明就任
	4 月	第 11 代消防署長	川嶋定雄就任
	4 月	職員採用	3 名
平成 16 年	1 月	高規格救急車更新	
	4 月	合併に伴い、消防本部名を相良町御前崎市広域施設組合消防本部に変更	
	4 月	職員採用	2 名
平成 17 年	3 月	高機能消防指令センター開設	
	4 月	第 12 代消防署長	増田修次就任
	10 月	合併に伴い、消防本部名を牧之原市御前崎市広域施設組合消防本部に変更	
	10 月	静岡県危険物、高圧ガス訓練を御前崎マリンパークで実施	
	10 月	県消防学校第 4 期上級幹部科職員派遣	1 名
	10 月	県消防学校第 22 期救助科職員派遣	2 名
	10 月	薬剤投与講習職員派遣	1 名
	10 月	防災士講習職員派遣	2 名
	10 月	気管挿管病院実習	1 名
	11 月	県消防学校第 2 期特殊災害科	1 名
平成 18 年	4 月	第 14 代消防長	松下久己就任
平成 19 年	4 月	第 13 代消防署長	吉野治男就任
	4 月	萩間救急待機所設置	
平成 20 年	4 月	御前崎市消防待機所設置	
平成 21 年	4 月	第 14 代消防署長	曾根茂美就任
	11 月	連絡車購入	

- 平成 22 年
- 2 月 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車更新
  - 4 月 第 15 代消防長 赤堀浩久就任
  - 7 月 中東遠地域消防指令業務共同運用推進協議会幹事会（副市長等会議）
  - 8 月 中東遠地域消防指令業務共同運用推進協議会 第 1 回幹事会
  - 8 月 中東遠地域消防指令業務共同運用推進協議会 第 1 回
  - 10 月 静岡地域消防救急広域化運営協議会設立準備会 第 1 回幹事会
  - 12 月 静岡地域消防救急広域化運営協議会設立準備会 第 2 回幹事会
  - 12 月 牧之原市議会・御前崎市議会において牧之原市御前崎市広域施設組合から消防の離脱が議決される
- 平成 23 年
- 1 月 中東遠地域消防指令業務共同運用推進協議会 第 2 回幹事会
  - 1 月 中東遠地域消防指令業務共同運用推進協議会 第 3 回
  - 2 月 静岡地域消防救急広域化運営協議会設立準備会 第 3 回幹事会
  - 3 月 静岡地域消防救急広域化運営協議会設立準備会 第 4 回幹事会
  - 3 月 静岡地域消防救急広域化運営協議会設立準備会 第 2 回
  - 3 月 東北地方太平洋沖地震の発生により緊急消防援助隊出動
  - 3 月 牧之原市御前崎市広域施設組合から消防業務離脱
  - 4 月 御前崎市消防本部発足
  - 4 月 初代消防長 赤堀浩久就任
  - 4 月 初代消防署長 曾根茂美就任
  - 4 月 中東遠地域消防指令業務共同運用推進協議会 第 3 回幹事会
  - 5 月 静岡地域消防救急広域化運営協議会設立準備会 第 5 回幹事会
  - 7 月 静岡地域消防救急広域化運営協議会設立準備会 第 6 回幹事会
  - 7 月 第 1 回東遠地区消防救急広域化検討会
  - 7 月 静岡地域消防救急広域化運営協議会設立準備会 第 7 回幹事会
  - 8 月 中東遠地域消防指令業務共同運用推進協議会 第 4 回幹事会
  - 8 月 中東遠地域消防指令業務共同運用推進協議会 第 4 回
  - 8 月 静岡地域消防救急広域化運営協議会設立準備会 第 3 回総会
  - 10 月 第 1 回東遠地区消防救急広域化検討会幹事会
  - 10 月 第 2 回東遠地区消防救急広域化検討会
  - 10 月 静岡地域消防救急広域化運営協議会設立準備会 第 8 回幹事会
  - 11 月 中東遠地域消防指令業務共同運用推進協議会 第 5 回幹事会
  - 11 月 中東遠地域消防指令業務共同運用推進協議会 第 5 回
  - 12 月 中東遠指令協議会 協議書調印
  - 12 月 静岡地域消防救急広域化運営協議会設立準備会 第 9 回幹事会
  - 12 月 静岡地域消防救急広域化運営協議会設立準備会 第 4 回総会
- 平成 24 年
- 2 月 高規格救急車購入
  - 4 月 第 2 代消防長 曾根茂美就任
  - 4 月 第 2 代消防署長 富田幸男就任
  - 4 月 中東遠消防指令センター運用開始
  - 4 月 御前崎市防災課へ職員 1 名出向
  - 4 月 静岡地域消防救急広域化運営協議会設立準備会職員 1 名派遣
  - 4 月 職員採用 19 名
  - 6 月 静岡県消防救助技術大会 引揚救助優勝
  - 7 月 第 41 回消防救助技術関東地区指導会出場

- 平成 25 年
- 2月 タンク車・水槽車・指揮車 3 台導入（電源立地交付金）
  - 2月 JA 遠州夢咲農業組合から高規格救急車寄贈 1 台
  - 3月 受託していた牧之原市相良地区の管轄が 3 月 31 日解除となる
  - 4月 第 3 代消防長 飯野和己就任
  - 4月 第 3 代消防署長 増田明久就任
  - 4月 職員採用 2 名
  - 6月 平成 26 年度緊急消防援助隊関東ブロック訓練の準備委員として浜松市消防局に職員 1 名派遣
  - 7月 原子力発電所等所在市町村消防情報連絡会総会を御前崎市にて開催（静岡カントリー浜岡コース&ホテル）
  - 10月 平成25年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練（山梨県開催）（伊豆大島で豪雨災害が発生し緊急消防援助隊が出動したため訓練中止となる）
- 平成 26 年
- 4月 第 4 代消防長 柳沢敏雄就任
  - 4月 第 4 代消防署長 松井義明就任
  - 4月 職員採用 10 名
  - 8月 新消防庁舎建設工事入札
  - 9月 新消防庁舎安全祈願祭
  - 11月 平成 26 年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練開催（浜松市）
- 平成 27 年
- 4月 職員採用 7 名
  - 6月 心肺機能停止前の重症傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液投与の実施のための講習 救急救命東京研修所派遣 1 名
  - 7月 指導救命士養成研修受講 救急救命九州研修所派遣 1 名
  - 9月 東京消防庁第 8 消防方面本部消防救助機動隊受託研修派遣 1 名
  - 12月 デジタル無線仮運用開始
- 平成 28 年
- 2月 査察 2 号車購入
  - 4月 第 5 代消防長 松井義明就任
  - 4月 第 5 代消防署長 松下貴幸就任
  - 4月 県消防防災航空隊 1 名派遣
  - 4月 職員採用 6 名
  - 9月 消防庁舎落成式
  - 10月 消防庁舎開署式、業務開始
  - 10月 平成 28 年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練開催(栃木県)
- 平成 29 年
- 4月 第 6 代消防長 野賀敏之就任
  - 4月 職員採用 6 名
  - 4月 市から消防団事務が移管され消防総務課に消防団係を創設
  - 5月 指導救命士養成研修受講 救急救命九州研修所派遣 1 名
  - 6月 第 46 回静岡県消防救助技術大会（水上の部）基本泳法 第 3 位
  - 7月 第 46 回消防救助技術関東地区指導会（水上の部）基本泳法 出場
  - 8月 心肺機能停止前の重症傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液投与の実施のための講習 救急救命九州研修所派遣 1 名
  - 11月 ポンプ車導入（緊急消防援助隊設備整備費補助金）

平成 30 年	2 月	救急 2 号車導入
	3 月	自治体消防 70 周年記念式典
	4 月	第 6 代消防署長 森山剛就任
	4 月	職員採用 6 名
	5 月	指導救命士養成研修受講 救急救命九州研修所派遣 1 名
	11 月	平成 30 年度緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練開催（静岡県）
平成 31 年	3 月	出張所開所式
	4 月	第 7 代消防長 松下貴幸就任
	4 月	職員採用 4 名
	4 月	白羽出張所運用開始
令和元年	5 月	年号「令和」
	11 月	令和元年度緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練開催（福井県）
令和 2 年	1 月	救助工作車導入
	4 月	静岡県消防学校教官 1 名派遣
	4 月	職員採用 3 名